

平成 23 年 5 月 9 日

各 位

会 社 名 株式会社 ゲオディノス  
 代 表 者 名 代表取締役社長 清水 松生  
 (JASDAQ コード番号 4650)  
 問 合 せ 先 常務取締役管理本部長 吉住 実  
 電話番号 011-241-3951

### 業績予想の修正及び特別損失計上に関するお知らせ

平成22年5月7日に公表した通期業績予想を平成23年5月9日開催の取締役会において、下記のとおり修正することを決議しましたのでお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 業績予想

(1) 平成 23 年 3 月 期 通 期 業 績 予 想 数 値 の 修 正 ( 平 成 22 年 4 月 1 日 ~ 平 成 23 年 3 月 31 日 )

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	8,900	270	130	80	18.68
今回発表予想 (B)	8,663	300	160	43	10.13
増減額 (B-A)	△ 237	30	30	△ 37	
増減率 (%)	△ 2.7	11.1	23.1	△ 46.3	
(ご参考) 前期実績 (平成22年3月期)	7,272	174	49	55	13.02

#### (2) 修正理由

売上高につきましては、GAME事業部は、比較的堅調に推移しましたが、ディノス事業部におけるシネマ事業がおしなべて話題作が当初予定を下回ったことによる減収、3月に発生した東日本大震災の影響により、ボウリング事業において団体予約キャンセルが相次いだことやシネマ事業でも上映が延期になったり、また、フィットネス事業部において東日本の8店舗にて休業や営業時間の短縮があったことなどにより、86 億 63 百万円 (当初予想比:2 億 37 百万円減少)となる見込みであります。

営業利益、経常利益につきましては、売上減の主要因が利益率の低いシネマ事業の低迷であったこと、GAME事業部においてゲームの新機種の発売が前半少なく、設備投資計画が抑制されたことなどにより、営業利益 3 億円 (前回予想比:30 百万円増加)、経常利益 1 億 60 百万円 (前回予想比 30 百万円増加)となりました。

当期純利益につきましては、特別損失を 1 億 19 百万円計上したことにより、43 百万円 (前回予想比:37 百万円減少)となる見込みであります。

#### 2. 特別損失の発生

道北地区の土地等の減損損失 62 百万円、各種工事などに伴う固定資産除却損 26 百万円、資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額 20 百万円、その他 10 百万円の発生であります。(詳しくは、本日発表の平成 23 年 3 月 期 決算短信〔日本基準〕(非連結)をご参照ください。)

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性がありますことをご承知おき願います。

以 上